



同位体研究所
ISOTOPE RESEARCH INSTITUTE

放射能(核種)検査報告書

65210

依頼者名: 有限会社粋き活き農場 殿

結果報告日: 2013年10月23日

報告書番号: RIN13JZ037NR1

試料名: 有機玄米あきたこまち(ササニシキ・朝紫圃場)

株式会社 同位体研究所
代表取締役 堀 章
横浜市鶴見区末広町1-11-240
横浜市産学共同研究センター内
TEL:045-718-5467 FAX:045-502-4555

検体特記事項: 試料名は依頼者記載

検体量: >2kg

検査及び

判定法: 厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg にての核種測定)

分析結果: Ge定量1

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	玄米	ND	Bq/kg	0.8 Bq/kg
Cæsium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	0.8 Bq/kg
Cæsium-137		ND	Bq/kg	0.8 Bq/kg
放射性セシウム計	玄米	ND	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし(Not Detected)を意味する。

定量下限値: 測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

(検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定で高くなる場合がある)

放射能検査に関する注記:

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム(Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置: CANBERRA GC2020

測定容器: 2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

(施肥中のカリウムには、天然の放射性カリウムが含まれる。簡易測定器では

放射線として検出される。放射性セシウムとの誤認防止の点で放射性カリウム値を参考記載)

参考値: 放射性カリウム検出量: 58 Bq/kg

結果注釈: 放射性ヨウ素(I-131)・セシウム(Cs-134, Cs-137)検出なし

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)

25年産.



同位体研究所
ISOTOPE RESEARCH INSTITUTE

放射能(核種)検査報告書

65210

依頼者名: 有限会社粋き活き農場 殿

結果報告日: 2012年10月19日

測定日: 2012年10月19日

報告書番号: RIN12JV113CR1

試料名: 有機玄米あきたこまち

株式会社 同位体研究所

代表取締役 堀

横浜市鶴見区末広町

横浜市産学共同研究

TEL:045-718-6467



検体特記事項: 試料名は依頼者記載

検体量: >2kg

ISO/IEC 17025 認定分析機関 (PJLA L12-175)

放射性物質核種分析検査 (Cs134, Cs137, I131)

検査及び

判定法: 厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ線スペクトロメーターによる核種測定。(定量下限 1 Bq/kg にての核種測定)

分析結果: Ge定量

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	定量下限値
Iodine-131	米(玄米)	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	0.9 Bq/kg
Caesium-137		ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
放射性セシウム計	米(玄米)	ND	Bq/kg	

測定値がNDと表記の場合、定量下限値にて検出なし(Not Detected)を意味する。

定量下限値: 測定毎にバックグラウンド等を踏まえた測定時定量下限値

(検体量及び検体中の核種状態により、定量下限値が実測定で高くなる場合がある)

放射能検査に関する注記:

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、ゲルマニウム半導体検出器により、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム(Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。

本測定時は、定量下限値の2/3を検出下限とし、定量下限値未満、検出下限値以上の検出がある場合においては、想定時間を延長の上、確定検査を行う。

測定装置: CANBERRA GC2020又はORTEC GEM20-70

測定容器: 2Lマリネリ容器を使用する。ただし、検体量が不足する場合、U8型容器にて実施。

結果注釈: 放射性ヨウ素(I-131)・セシウム(Cs-134, Cs-137)検出なし

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)

ALFA



同位体研究所

ISOTOPE RESEARCH INSTITUTE

放射能(核種)検査報告書

65210

依頼者名: 有限会社粋き活き農場 殿

結果報告日: 2011年12月13日

測定日: 2011年12月13日

報告書番号: RIN11TN093RR

試料名: あきたこまち 玄米

株式会社 同位体研究所
代表取締役 堀 善横浜市鶴見区末広町1-17-40
横浜市産学共同研究センター

TEL:045-718-5457 FAX:045-802-4555

検体特記事項: 試料名は依頼者記載

検体量: 1043g

検査及び

判定法: 厚生労働省「緊急時における食品の放射線測定マニュアル」に準ずるGe γ 線スペクトロメーターによる核種測定。サンプル調整については、文部科学省 環境試料採取法に準ずる。

分析結果: ゲルマニウム30

核種	分析対象品目分類	測定値	単位	検出限界
Iodine-131	日本 玄米	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
Caesium-134	国内は、合算規制値	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg
Caesium-137		ND	Bq/kg	
放射性セシウム計	日本 玄米	ND	Bq/kg	1.0 Bq/kg

目標定量限界 10 Bq/kg 以下(5~10 Bq/kg) 尚、本検査では、測定時間は33分間(2,000秒)
(検体中の核種の存在状態により定量下限は変動する)

検出限界: 1 Bq/kg(多核種存在時は、これを上回る場合がある)

ND: 測定において、測定対象核種の検出ピークが認められない

放射能検査に関する注記:

本測定は、「緊急時モニタリング計画における食品の放射能測定・分析」に基づき、放射性ヨウ素(I-131)、放射性セシウム(Cs-134, Cs-137)の放射線核種を測定する。本測定においては、ゲルマニウム半導体検出器による2,000秒(33分)測定を行い、目標定量限界は5 Bq/kg以下とする。多核種存在時を除き、概ね定量限界は、2-5 Bq/kgであるが、定量限界未満でも対象核種のスペクトルが認められる場合には、測定時間を延長の上、確定を行う。検出限界は1 Bq/kg、ただし多核種存在時には、検出限界が高くなる場合がある)

(上記、定量限界は1kg以上測定時は、2-5 Bq/kg程度。100g測定時で概ね10Bq/kg程度)

結果注釈: I-131, Cs-134, Cs-137不検出

注) 検査結果は、依頼者より提供された検体の分析結果であり、弊社は、当該検体の分析結果についてのみ、その結果を証明します。弊社は、検体の取去に一切関与しておらず、検体以外のいかなる製品に対して、この分析結果を証明するものではありません。本分析試験報告書を弊社の許可なく無断で転載し、使用することを禁止します。(ただし、行政機関による検査の場合を除く)

2355